

接続／設定ガイド

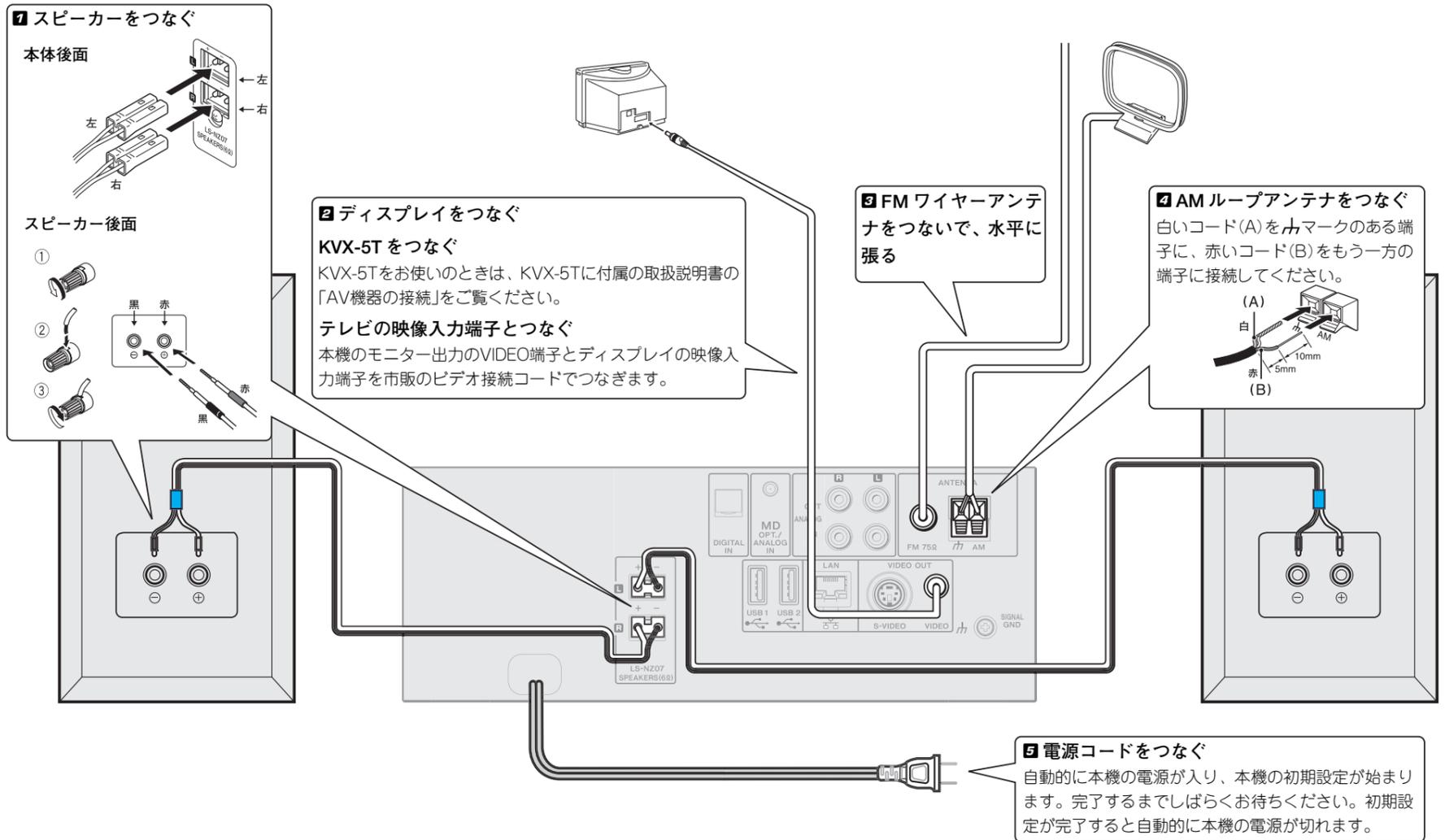
ここでは、本機およびディスプレイの接続／設置と、インターネットへの接続／設定を説明しています。本機をとにかく使ってみようときは、まずこの接続／設定などを行ってください。本機の基本的な機能が使える状態になります。詳しくは別冊の取扱説明書をご覧ください。

準備1：本機とディスプレイをつなぐ

付属の取扱説明書「準備1：本機をつなぐ」もあわせてご覧ください。他の機器の接続についても取扱説明書をご覧ください。

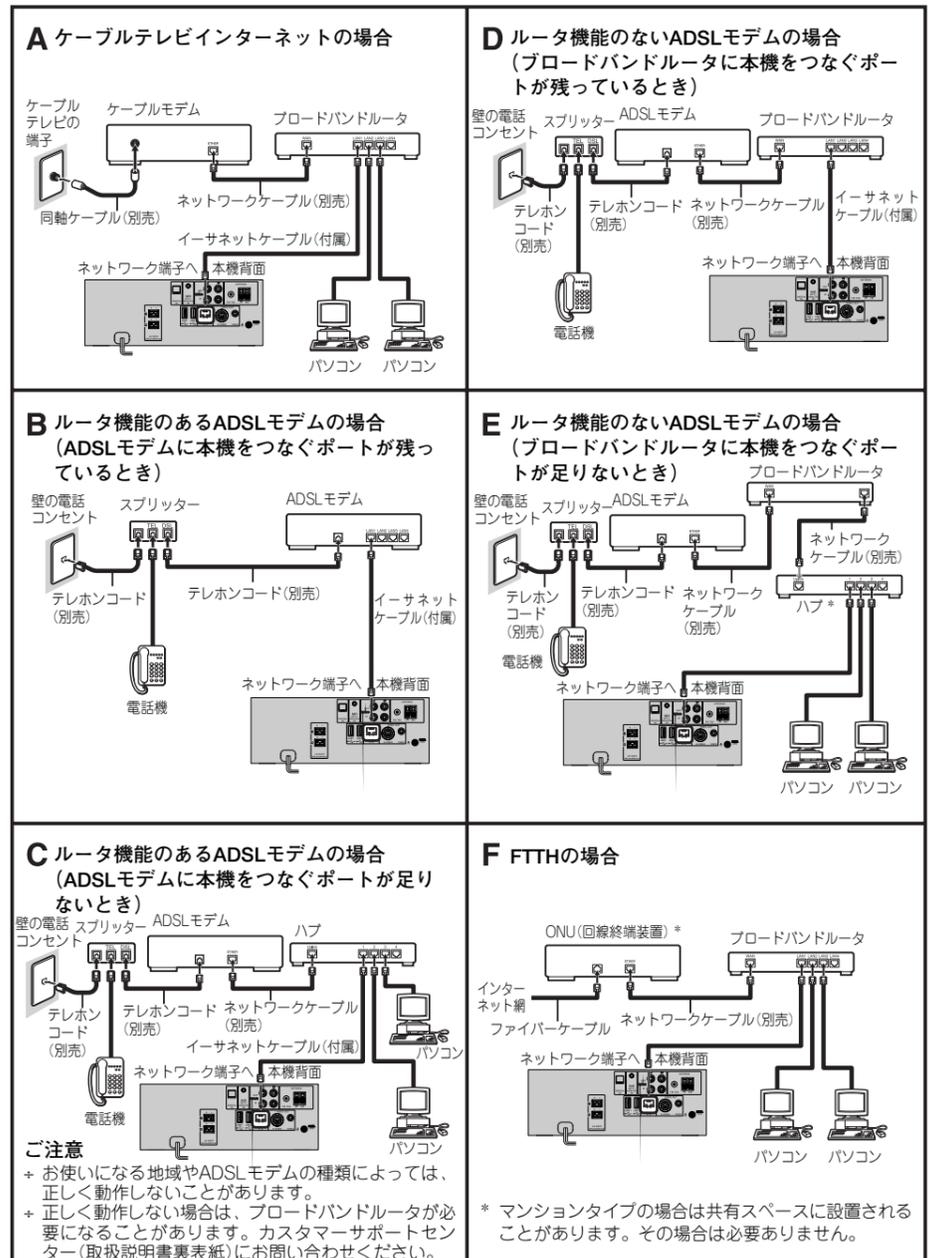
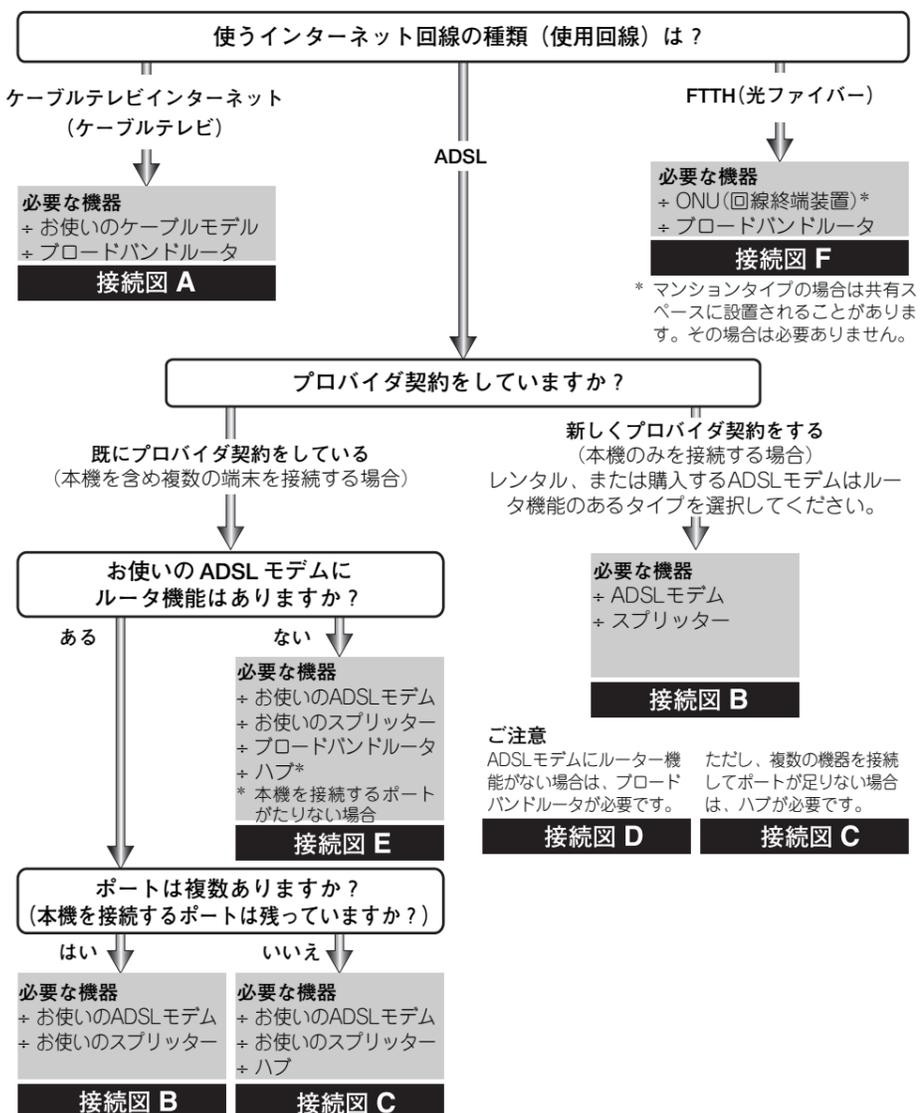
ご注意 → 本機の電源を切った状態でつないでください。

→ イラストに描かれている各コードの長さは、実物とは異なります。



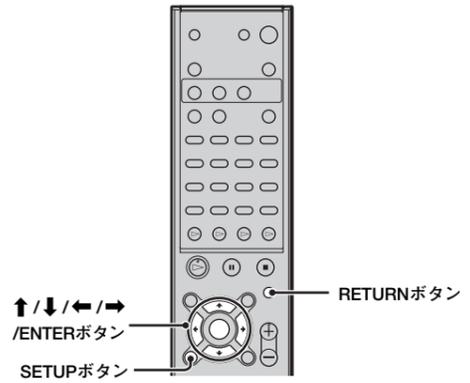
準備2：インターネット回線を選んでつなぐ

本機の回線をつなぐ前に、ADSLやケーブルテレビインターネット、FTTHのサービスを提供するプロバイダとの契約が必要です。下記にしたがって、必要な機器と接続図を選び、つないでください。



準備3：ネットワーク設定をする

お使いのルータの設定状況に合わせた値(英数字)を入力します。プロバイダによって入力が必要な項目が異なります。詳しくは、下記「ネットワーク設定チェックリスト」(以降「チェックリスト」)、またはご利用のプロバイダからの資料をご覧ください。



- SETUP ボタンを押し、↑/↓で[ネットワーク設定]を選び、ENTER ボタンを押す

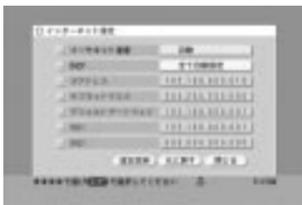
「ネットワーク設定を確認中です」というメッセージが表示されたあと、ネットワーク設定画面が表示され、正しく設定されている項目の先頭に マークが付きます。



以降、 マークの項目を設定します。

インターネット設定をする

- ↑/↓で[インターネット設定]を選び、ENTER ボタンを押す



+ [イーサネット速度]が[自動]になっているか確認する。
[自動]になっていてもルータやハブと接続できないときは

- ↑/↓で[イーサネット速度]を選び、ENTER ボタンを押し、↑/↓で[100Mbps]または[10Mbps]を選び、ENTER ボタンを押す。

+ [DHCP]が[全て自動設定]になっているか確認する。
DHCPの設定を手動で行うときは

- ↑/↓で[DNSのみ手動設定]または[全て手動設定]を選び、ENTER ボタンを押す。
- ↑/↓で項目[DNSのみ手動設定]を選んだときは下記「チェックリスト」の⑥～⑦、[全て手動設定]を選んだときは下記「チェックリスト」の③～⑦を選び、ENTER ボタンを押す。
- ←/→でカーソルを合わせ、↑/↓で数値を選び、ENTER ボタンを押す。

- ↑/↓で[設定反映]を選び、ENTER ボタンを押す
設定の反映が行われます。

- ←/→で[閉じる]を選び、ENTER ボタンを押す

メール設定をする

- ↑/↓で[メール設定]を選び、ENTER ボタンを押す



- ↑/↓で設定項目を選び、ENTER ボタンを押す
文字入力画面が表示されます。[受信メールをサーバに残す/残さない]を選んだときは、プルダウンメニューが表示されます。

- 文字を入力し、ENTER ボタンを押す
[受信メールをサーバに残す/残さない]を選んだときは↑/↓で項目を選び、ENTER ボタンを押す。手順④から⑦を繰り返し、各設定項目(下記「チェックリスト」⑧～⑮)を設定する。

- ↑/↓/←/→で[閉じる]を選び、ENTER ボタンを押す
「設定は次のメールの起動後に有効になります。」が表示されます。

- ENTER ボタンを押す

ブラウザ設定をする

- ↑/↓で[ブラウザ設定]を選び、ENTER ボタンを押す



- [インターネットへ]が[直接接続]になっているか確認する。

ブラウザをプロキシサーバ経由で接続するには

- ENTER ボタンを押し、↑/↓で[プロキシ経由で接続]を選び、もう一度ENTER ボタンを押す。
- ↑/↓で項目(下記「チェックリスト」の⑰～⑱)を選び、ENTER ボタンを押す。
- 文字を入力し、ENTER ボタンを押す。

- ↑/↓/←/→で[閉じる]を選び、ENTER ボタンを押す
「設定は次のブラウザの起動後に有効になります。」が表示されます。

- ENTER ボタンを押す

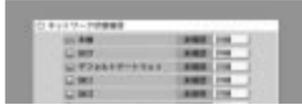
ネットワーク状態確認をする

- ↑/↓で[ネットワーク状態確認]を選び、ENTER ボタンを押す



- ←/→で[試行]を選び、ENTER ボタンを押す
ネットワーク状態の確認が始まります。確認が終わると[OK]または[NG]が表示されます。

すべて[OK]が表示されたら：手順④へ
[NG]が表示されたら：手順④へ



ネットワーク設定チェックリスト

ご契約されているプロバイダの設定に関する資料から、必要な設定項目を「お客様の設定値」の欄に書き留めておくことで便利です。「お客様の設定値」に書き込む内容は、お客様の個人情報です。取り扱いには十分ご注意ください。このリストは、設定し直すときなどに活用できますので、大切に保管しておいてください。「プロバイダ設定項目リスト(例)」も掲載しておりますので参考にしてください。

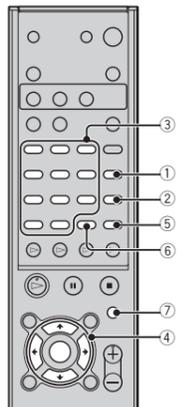
インターネット設定項目	説明	お客様の設定値	設定値の内容	プロバイダ設定項目リスト(例)・(A)～(C)はこの資料を指しています		
				So-net (A)ご登録内容通知書*	@nifty (B)アット・ニフティ (@nifty)ご登録完了通知書*	BIGLOBE (C)BIGLOBE会員証*
① イーサネット速度	本機とルータ間で送受信するデータの速度		[自動](推奨)ルータやハブとうまく接続できない(本機裏のイーサネットケーブル端子LEDが点灯/点滅しない)場合、[100Mbps]または[10Mbps]	[自動](推奨)		
② DHCP	インターネット接続に必要な設定値を本機に自動的に割り当てるための仕組み		[全て自動設定](推奨)[全て自動設定]で③～⑦が正常に割り当てられない場合、[DNSのみ手動設定]または[全て手動設定]	[全て自動設定](推奨) 必要であれば[DNSのみ手動設定]		
③ IPアドレス(全て手動設定の場合)	インターネットに接続するコンピュータに割り当てられる固有番号		ご契約のプロバイダの設定項目をご記入ください(プロバイダによってはこの設定項目が記載されていないことがあります)			
④ サブネットマスク(全て手動設定の場合)	ネットワークを区切るためにコンピュータに割り当てられるIPアドレスの範囲を限定する仕組み					
⑤ デフォルトゲートウェイ(全て手動設定の場合)	所属するネットワークの外のコンピュータへアクセスする際に使用する「出入り口」の代表となるコンピュータやルータ機器					
⑥ DNS1(全て手動設定またはDNSのみ手動設定の場合)	ドメイン名をIPアドレスに置き換える機能を持つサーバのIPアドレス(優先度高)		ご契約のプロバイダの設定項目をご記入ください	202.238.95.24	資料(B)[その他の情報]の接続先DNSのIPアドレスプライマリ	資料(C)[ネームサーバアドレス]のプライマリDNS
⑦ DNS2(全て手動設定またはDNSのみ手動設定の場合)	ドメイン名をIPアドレスに置き換える機能を持つサーバのIPアドレス(優先度低)			202.238.95.26	資料(B)[その他の情報]の接続先DNSのIPアドレスセカンダリ	資料(C)[ネームサーバアドレス]のセカンダリDNS

メール設定項目	説明	お客様の設定値	設定値の内容	So-net	@nifty	BIGLOBE
⑧ 名前(表示名)	お客様が送るメールの差出人の欄に表示される名前		お客様のお名前		お客様のお名前	
⑨ メールアカウント	メールの送信者が利用者本人であることを確認する設定値		ご契約のプロバイダの設定項目をご記入ください	資料(A)[電子メール設定]のアカウント	資料(B)[メール関係情報]のメールアドレス	資料(C)[メールボックス情報]のメールアドレス
⑩ メールパスワード	メールの受信者が利用者本人であることを確認するためのパスワード(取り扱いにご注意ください)		お客様が控えたパスワード(記載資料無し)		資料(B)[メール関係情報]のメールアドレス	資料(C)[メールボックス情報]の(本)メールアドレス
⑪ 送信元メールアドレス	受信人がメールを開いたときに表示される差出人メールアドレス			資料(A)[電子メール設定]の電子メールアドレス	資料(B)[メール関係情報]のメールアドレス	資料(C)[メールボックス情報]のメールアドレス
⑫ 返信先メールアドレス	受信人がメール返信するときに表示される返信先メールアドレス			資料(A)[電子メール設定]の電子メールアドレス	資料(B)[メール関係情報]のメールアドレス	資料(C)[メールボックス情報]のメールアドレス
⑬ 受信メールサーバ(POP3)	メール受信用サーバ			資料(A)[電子メール設定]の受信メールサーバ(POP)	資料(B)[メール関係情報]のメールサーバ名POP	資料(C)[メールボックス情報]のメールサーバ
⑭ 送信メールサーバ(SMTP)	メール送信用サーバ			資料(A)[電子メール設定]の送信メールサーバ(SMTP)	資料(B)[メール関係情報]のメールサーバ名SMTP	資料(C)[メールボックス情報]のメールサーバ
⑮ 受信メールをサーバに残す	受信したメールを他の機器でも受信できるようにするか		[残さない](推奨) 他の機器でも同じメールを受信したい場合[残す]		[残さない](推奨) 必要であれば[残す]	

ブラウザ設定項目	説明	お客様の設定値	設定値の内容	So-net	@nifty	BIGLOBE
⑰ インターネットへ	インターネットへ直接接続するかプロキシを経由するか		[直接接続](推奨)ご契約のプロバイダから指定がある場合[プロキシ経由で接続]		[直接接続](推奨) 必要であれば[プロキシ経由で接続]	
⑱ プロキシサーバ(プロキシ経由で接続の場合)	ブラウザの代わりに目的のサーバにアクセスし、ファイアウォール(外部からの不正進入防壁)を超えてブラウザにデータを送ってくれる中継サーバ		ご契約のプロバイダの設定項目をご記入ください			
⑲ ポート(プロキシ経由で接続の場合)	コンピュータ上で動いているたくさんのアプリケーションの中から通信先のアプリケーションを特定するために必要な情報		ご契約のプロバイダの設定項目をご記入ください			

文字入力のしかた

本機のリモコンで文字入力できます。詳しくは取扱説明書(27ページ)をご覧ください。



- 文字モードボタン**
入力する文字の種類を次のように切り換えます。
[漢字]→[全カナ]→[全英]→[全数]→[半カナ]→[半英]→[半数]

- 文字変換ボタン**
漢字に変換します(「ひらがな」、「カタカナ」入力時のみ)。変換する範囲を変えたいときは、文字変換ボタンを押したあと、←/→ボタンで変換する範囲を決めて文字変換ボタンを押します。

- アルファベット/数字/ひらがなボタン**
入力したい文字があるボタン(ABC、DEFまたは、あ(行)、か(行)など)を繰り返し押しして入力します。数字は、入力したい数字があるボタンを押して入力します。濁点または半濁点は、つけたい文字を入力したあとに記号ボタンを押します。押すたびに次のように切り換わります。
通常文字→濁点文字→半濁点文字

- ←/→ ボタン**
カーソルを移動します。

- ↑/↓ ボタン**
予測/ブレース/漢字などの候補を切り換えます。

- ENTER ボタン**
入力した文字、または変換した文字を確定します。

- CLEAR ボタン**
文字を消します。1文字を消すには、消したい文字にカーソルを置き、CLEARボタンを押します。カーソルより後の文字をすべて消すには、消したい文字列の先頭にカーソルを置き、CLEARボタンを長く押しします。全ての文字を消すには、消したい文字列の先頭または最後にカーソルを置きCLEARボタンを長く押しします。

- 改行ボタン**
確定した文字の右側にカーソルを置いて改行します。

- RETURN ボタン**
文字入力を途中でやめます。